



人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

広報さつま 2013

2



町民の生命と財産を
守る消防団!!



消防出初式

No.95

- 2 平成25年消防出初式
- 4 シリーズ 地域医療No2
教えて!!地域医療の実態
- 8 さつま町成人式
- 9 『さつま町安全安心情報
メール』会員募集
- 10 まちのニュース
- 14 ためになるお口のお話
- 16 保健師だより
- 17 川内川激特
鶴田ダム再開発速報
- 18 暮らしの情報
- 21 がんばれ認定農業者
- 22 がんばれ!スポーツ少年団
- 23 誕生・おくやみ
1歳で〜す
- 24 人・夢
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

町民の生命と財産を
守る消防団

1月6日に開催された消防出初式のポンプ操法の様子です。
有事に備えて日頃より訓練して
いる成果を披露されました。



神子分団によるポンプ操法

平成25年 消防出初式



～防災への決意 新たに～

1月6日、新春恒例の「消防出初式」が宮之城総合運動公園で盛大に開催されました。
当日は、消防団員や幼年消防クラブなど約600人が参加して、分列行進や規律訓練、放水演習などを披露しました。また、永年その職務に尽力された消防団員に対する表彰状の伝達が行われました。
式典の中で末吉義人団長は、「消防団を取り巻く環境は年々厳しさを増していますが、町民の生命と財産を守るという使命を果たすべく、これからも消防技術の向上に努めて参ります。」と答辞を述べられました。
今回表彰を受けられた方々は、次のとおりです。
(順不同・敬称略)

◎消防庁長官永年勤続功労章 (1名)

▼団本部 末吉義人

◎日本消防協会精績章 (2名)

▼団本部 末吉義人・原田則光

◎日本消防協会勤続章 (2名)

▼団本部 西田強▼平川分団 竹井好博

◎鹿児島県消防協会功績章 (16名)

▼時吉分団 下市博彰▼佐志分団 川津充弘▼湯田分団 片山普介▼二渡分団 折小野善広・徳留修三▼久富木分団 田上政喜▼一ツ木分団 原圃剛▼神子分団 外園忠久▼柏原分団 下屋敷一人・栗野菊男▼紫尾分団 宮之脇茂樹▼求名分団 神園義治・平野一人・中尾栄優▼南求名分団 深水文好▼中津川分団 福田孝義



すいめい
ラッパ隊によるラッパ吹鳴

◎鹿児島県消防協会精績章 (19名)

▼虎居分団 木場光則▼山崎分団 末吉良二・新留優二▼二渡分団 折小野幸博・原正弘・折小野善幸・水流辰朗▼久富木分団 濱田悟▼平川分団 杉元吉弘▼白男川分団 栗山繁・井川幸一・谷口三昭・原田昇▼神子分団 木場浩幸▼終野分団 前野孝之▼求名分団 松尾秀樹・前田久雄・豎山秀樹▼中津川分団 森重利夫

◎鹿児島県知事表彰 (10年勤続) (12名)

▼虎居分団 町田裕司▼時吉分団 馬立健次▼山崎分団 徳重真生▼二渡分団 清水正孝▼久富木分団 上村良平▼平川分団 東條悟▼神子分団 下大迫浩作▼紫尾分団 大迫勝哉・手塚新一郎▼終野分団 大久保聡▼求名分団 下境田徳造▼南求名分団 松山和久

◎消防庁長官感謝状 (9名)

▼元船木分団 森園隆志▼元久富木分団 三浦優▼元平川分団 竹井好博▼元泊野分団 楠八重盛光▼元鶴田分団 山迫久雄▼元神子分団 栗牧伸一・下大迫光範・中尾英樹▼元終野分団 東條好廣



宮之城西部方面隊による規律訓練

◎薩摩支部永年勤続 (25年) 表彰 (3名)

▼虎居分団 杉元英三郎▼湯田分団 辻園正光▼永野分団 有馬正時

◎薩摩支部永年勤続 (15年) 表彰 (14名)

▼佐志分団 豊増浩三▼船木分団 迫田秋廣・永山裕也▼山崎分団 柚木久幸▼二渡分団 南征広▼久富木分団 上畝浩▼平川分団 登尾浩二▼白男川分団 原田英雄▼泊野分団 平野深美▼鶴田分団 祁答院稔▼永野分団 村上一徳・上祐輔▼求名分団 本村広充▼中津川分団 神馬場章



幼年消防クラブ「防火の誓い」の敬礼



整然とした分列行進



▶幼年消防クラブによる
元氣いっぱいの規律訓練



表示証を手にする東条林業東條ミチ子さん(中央)

消防団協力事業所 表示証を交付

12月11日、消防団協力事業所として認定した「東条林業有限会社」に対して、高木消防長と末吉消防団長が表示証を交付するため事業所を訪問しました。
これは消防団活動に協力している事業所を「協力事業所」として認定し、表示証を交付することで、地域全体でその社会貢献を認め合おうというものです。
今回の1事業所を併せ、現在21事業所を認定しています。

地域医療は 守れるか？ 教えて！！ 地域医療の実態

医療機関を取り巻く状況の変化については、1月号でお知らせしました。内容は次のとおりです。

我が国全体の医師数は増加していますが、平成16年、大学医学部卒業後2年間、医師の自由な意思で臨床研修病院を希望選択できる新臨床研修制度が導入されました。これにより、医師が都市部に集中してしまい、これまで地方の大学医学部医局が交代で派遣して地域医療を担ってきた機能が、地方大学の医局医師の激減により地方の基幹病院への派遣医師引き上げに繋がり、基幹病院は軒並み医師不足に直面する事態となっています。これは、全国的な現象となっています。

今月号では、二次救急医療機関のお医者さんの過酷な勤務実態について紹介し、皆さんと地域医療について一緒に考えてみましょう。

シリーズ 地域医療No.2

地域医療の現状は？

さ つま町の65歳以上の高齢化率は35%を超えており、全国平均の23%と比較して大幅に高く、必然的に慢性疾患を抱える患者さんは多くなっています。

町内の医療機関では、平日の昼間は、慢性疾患であれ急性期疾患であれ、基本的に対応は可能です。また、重症あるいは産婦人科など本町で対応できない領域についても、薩摩川内市内や鹿児島市内の

医療機関で対応してもらえるので、ある程度の態勢がとれています。

休日や夜間診療の現状は？

事 故や病状の急変から緊急にお医者さんの診療を受けたときや、夜間・休日となると、かかりつけ医に相談できるとは限りません。

休日の昼間は、薩摩郡医師会が町内の医療機関に休日在宅医を設定していますので、初期救急医療

の対応は問題なく出来ますし、他の医療機関への紹介も行ってくれます。

しかし、夜間となると状況は一変します。医師は、昼間の診療後でもあり、また医療過誤を防ぐ意味からも十分な休息・睡眠が必要です。

外来診療は行っていないので、救急医療体制でカバーすることになります。本町の開業医師は、当日都合が良ければ診療可能として、消防署に登録するという形式をとっています。これは、ほかの市町村においてもだいたい同じ体制です。

図表1は、昨年度における薩摩郡医師会病院時間外患者の状況です。

薩摩郡医師会病院は、365日、24時間二次救急医療機関としての機能を持つ町内唯一の病院であることは、先月号で説明しました。一方で、年々常勤医師数が減少し現在5人体制で地域の中核的医療機関としての機能が限界であるこ

図表1 平成23年度薩摩郡医師会病院の時間外患者の状況 単位:件

			年間件数	1月当たり件数
時間外外来患者数	日 中		733	61.1
	夜 間		1,025	85.4
	合 計		1,758	146.5
救急車受入れ件数	時 間 内		193	16.1
	時間外	日 中	75	6.3
		夜 間	260	21.7
		計	335	27.9
	合 計		528	44.0
消防本部の救急出動件数			1,106	92.2
薩摩郡医師会病院の受入比率			47.7%	

資料：薩摩郡医師会

とも触れています。

外来診療と365日、24時間体制を5人の常勤医師を中心に対応する厳しい現状を、皆さんと一緒に考えてみましょう。

医師の勤務実態は？

二次救急医療機関である薩摩郡医師会病院の常勤医師の勤務例を図表2で紹介します。

―― 次救急医療は、本来入院治療を必要とする患者さんのために対応する機関として体制を維持していますが、宿直業務のある日に、日帰り対応可能な患者も多く来院し、患者の帰宅まで1、2時間要し、深夜の場合にはほとんど睡眠をとれない日もある状態です。

なお、1か月当たりの平均当直（日直・宿直）回数は、平日の夜

間で22回、土曜の午後と夜間で4回、日曜の昼間で4回、日曜の夜間で4回の計34回あり、これを5人の常勤医師で分担するとすると、1人当たり6.8回となります。また、祝日があるとその昼間分が増加することになります。

薩摩郡医師会病院では、こうした深刻な勤務環境による疲弊を緩和するため、複数の大学医局に当直非常勤医師の派遣を要請したり、人材斡旋業者に割高な手数料を払ってでも医師の確保に努めています。その結果、常勤のお医者さんの当直回数は、最近では平均して1か月5回以下になっていますが、それでもまだまだ多いといえます。

図表2 薩摩郡医師会病院常勤医師の標準的な勤務パターン

日曜日	休日
月曜日	
8:30～9:00	入院患者の投薬・処置等の処方・指示伝票記入
9:00～12:00	外来患者診療
12:00～13:00	昼食・会議（打合せ）
13:00～17:00	入院患者の診療、投薬・処置等の処方・指示伝票記入、手術、検査、放射線撮影、救急患者診療
17:00～	
火曜日	
0:00～	宿直業務 （救急患者診療、 重症入院患者診療）
～8:30	
8:30～9:00	入院患者の投薬・処置等の処方・指示伝票記入
9:00～12:00	外来患者診療
12:00～13:00	昼食
13:00～17:00	入院患者の診療、投薬、処置等の処方・指示伝票記入、手術、検査、放射線撮影、救急患者診療
17:00	退勤

**さつま町民として協力
できることは何ですか？**

今 回、こうした地域医療の実態をシリーズで掲載する趣旨は、本当に救急医療を必要とする患者の受診を抑制することでは
ありません。医師不足のために、真に必要なときに医師が力を発揮できるよう、日常の受診行動を心掛けていただくことを目的としています。

夜間・休日に下図のような理由で受診される患者さんを見受ける場合がありますが、是非慎んでいただきたいと思います。

また、休日の当番医は、救急患者のための当番医制度です。ご協力をお願いします。

不安な症状が出た場合、どこに相談すればいいですか？

か かりつけ医があれば、まずかかりつけ医に相談してください。

また、かかりつけ医に連絡が取れないときや、かかりつけ医が無く、どの医療機関に受診したらよいか判らないときは、さつま町消防本部（☎52-0119）へ相談してください。

お医者さんに直撃インタビュー!!



薩摩郡医師会病院 救急科部長
益崎 隆雄医師（50）

生年月日：昭和37年2月28日生
学 位：医学博士
専 門 医：日本救急医学会専門医
日本外科学会認定医

平成20年4月～ 薩摩郡医師会病院勤務



こうした理由での受診は控えましょう!!

- ① 午前中は待ち時間が長いので、夜間・休日に受診すれば待たなくて済む。
・病院の検査・放射線撮影態勢は、夜間・休日は原則として機能しませんので、十分な診療が出来ない恐れがあります。
- ② 仕事を休めないで、夜間・休日に受診したい。
・前述の理由のとおり、十分な診療が出来ない恐れがありますし、ご自身の健康を守るためには、受診を優先すべきであることを認識し、早く受診しておけばよかったと後悔することが無いよう、行動してください。
- ③ 朝から具合が悪かったが、我慢していて、夜になると不安になったので受診したい。
・夜間・休日は、当直医1人だけなので、医師が担当領域の医師とは限りませんし、前述のとおり検査等の体制が取れていないので、十分な診療が出来ない恐れがあります。
- ④ 入院中の友人の見舞いのついでに、受診したい。
・かかりつけ医へ定期的に受診してください。以前の服薬の履歴などがわからないと適切な医療が出来ない恐れがあります。時間外は救急患者のための医療機関であることをご理解ください。

**Q1 薩摩郡医師会病院
の経緯を教えてください。**

当 院は、昭和61年に設立された中核的急性期医療機関で、さつま町と周辺区域を診療圏としています。現在の許可病床数は146床（146床分の病室を確保）ですが、常勤医師の減少などで現在は117床で運営しています。

常勤医師の数は平成9年には13名でしたが、鹿児島大学の派遣医師引き揚げに伴い年々減少し、現在は外科、内科、神経内科、整形外科、救急科の各科1名計5名だけです。

本年4月からは、外科の常勤医師が退職し、常勤医4名態勢となつてしまうので、懸命に医師を探していますが、見通しは明るくありません。

医療圏の人口は、さつま町を中心とした24,000人程度で、24時間救急対応を原則としています。

**Q2 医師の勤務状況は
どのようなになっていますか。**

現 在、常勤医師の当直回数
は、月に4～5回程度で、週末の当直は福岡大学救命救急センターなどからの当直支援を受けています。少人数の常勤医によるon call体制（専門医呼び出し）構築は困難で、当直医に当日の救急患者、入院患者について全ての判断と処置が求められます。

当直医制度は、夜勤とは異なり原則的に入院患者に対する緊急対応が主目的です。従って、緊急対応が無ければ宿直室で仮眠できますが、翌日も通常の勤務を行わなければならないため、当直日は32時間の連続勤務となります。夜間特に深夜に救急外来や救急搬送（転送）を担当した場合には、十分な睡眠がとれない、時には殆ど睡眠できないまま、翌日への連続勤務となるため、集中力や判断力の低下が危惧されます。

しかし、現在の医師数では夜間

**Q3 今後について
お伺いします。**

薩 摩郡医師会病院は、さつま町における入院加療が可能な急性期病院として、町民の健康維持・回復に大きく貢献してきたと自負しています。

しかしながら、今後は医師不足によりその機能を十分に果たすことが出来ず、特に休日・夜間の診療時間外には、従前のような救急応需体制は出来なくなります。

昨春秋より、さつま町民の方々に対して必要最低限の救急応需体制をとれるよう、さつま町役場と協議を重ねています。薩摩郡医師会からは『夜間急病診療所』の開設を要望するなど、さつま町の少ない医療資源を有効に活用する方策を模索しています。町内の医療機関の支援体制も実現に向けて準備が進められていると聞いていますが、当分の間は、町民の方々のご期待に十分沿えるような救急医療体制は構築できないと思われる

そのため、さつま町民の方々は、常日頃健康管理の重要性をよく考えていただき、持病の無い方は定期的な健康診断を受け、持病のある方は、かかりつけ医への定期的な受診や常用薬の内服を怠らないよう留意してください。具合が悪いと思われるら診療時間内に受診するようご協力をお願いいたします。

次回広報さつま3月号では、救急医療搬送の実態について詳しく説明します。

『さつま町安全安心情報メール』会員募集！

登録
お済みですか？

本町では『さつま町安全安心情報メール』のメール会員を募集しています！
「さつま町安全安心情報メール」とは、災害や防犯情報など、みなさんの安全安心な生活を支援するための情報をメールでお知らせする仕組みです。
登録は、携帯電話などから簡単にできます。いざというときに備えてぜひご登録ください！

1 配信される情報

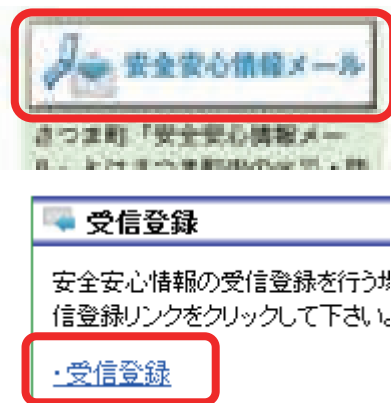
- ・災害情報
地震・台風などの自然災害の情報
- ・防犯情報
不審者の情報
行方不明者の情報
- ・消防広報
火災などの情報
その他、広報など



2 登録方法

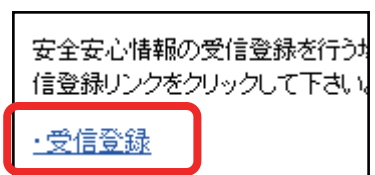
【ホームページからの登録】

- ①さつま町のホームページにアクセスします。
(<http://www.satsuma-net.jp/>)
- ②画面左下の『安全安心情報メール』のバナーをクリックします。
- ③受信登録の文字をクリックし、メールアドレスとパスワードを登録し、受信したい情報にチェックを入れて完了です。



【携帯電話からの登録】

- ①右のQRコードから登録画面にアクセスします。
- ②受信登録の文字をクリックし、メールアドレスとパスワードを登録し、受信したい情報にチェックを入れて完了です。



※安全安心情報メールの受信には、[satsuma-net.jp]を受信可能ドメインに登録する必要があります。
不明な点については、下のお問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

さつま町役場 ☎0996-53-1111 総務課 情報システム係（内線2413） 安全安心対策課（内線2215）

祝

大人の仲間入り

オープニングでは
中学校校歌を熱唱

さつま町成人式



1月4日、町成人式が宮之城文化センターで開催されました。
当日は対象者322人中236人が参加し、関係者に見守られ大人の仲間入りの祝福を受けました。
今回の成人式は20人で組織された実行委員会が運営し、昨年から仕事などの合間に何回も話し合いを重ね、当日を迎えました。
式のオープニングでは、参加者が各出身中学校の校歌を斉唱する「第2回中学校校歌合戦」が行われ、薩摩中学校が優勝し2連覇を達成しました。
また、恩師の激励のことばとして中学校時代の担任の先生8人が新成人の門出を祝いました。



山崎中学校の参加者

鶴田中学校の参加者

宮之城中学校の参加者



校歌合戦で優勝した薩摩中学校の参加者

成人式 Q&A

一生に一度となる成人式で縁の下での力持ちとなって活躍してくれた実行委員の皆さんにとって、成人式とはどのようなものだったのでしょうか？

Q1 実行委員をする前の成人式に対するイメージはどうでしたか？

・ただみんなで集まって楽しむイメージ
・大人たちが全部準備すると思っていた。

Q2 実行委員をやり遂げた後の成人式のイメージはどうでしたか？

・最初から最後までザワザワしているかと思っていました。が、そういうこともなかった。みんな成長しているのだと思いました。
・新成人の知らないところで実行委員や係の方々の努力や協力があった。初めて成功するものなのだった。

Q3 実行委員を経験して何が変りましたか？

・数百人の成人の代表として前に立つことで、実行委員ではない人よりも一層成人としての心構えができた。
・率先して前に出ることができるようになった。
・裏方の大変さを学びました。

Q4 実行委員を経験してよかったことは何ですか？

・実行委員の活動を通して今まで同じ町に住んでいながら話したこと無かった人と仲良くなれた良かった。
・さつま町の良さを改めて知れたことも実行委員を経験して良かった事です。

Q5 来年（平成26年）に成人式を迎える方へメッセージをお願いします。

・学業や仕事と両立させることは意外と大変ですが、みんなで協力すれば必ず素晴らしい成人式になると思います。
・色んな経験をして素敵な大人になってください。



成人式実行委員の皆さん（写真上）と受付スタッフのジュニア・リーダークラブ「ほたる」と町高校生クラブ会員(写真下)

お話の部屋
スペシャル開催
サンタも登場



みんなで楽しく手遊びうたをやっています

お話の部屋スペシャルが12月22日、鶴田中央公民館で開催され、約70名の家族連れが参加しました。

これは、子どもたちに大型絵本、紙芝居、手遊び等を通じて読書の楽しさを伝えることを目的に年4回図書室で開催しているものです。

当日は、絵本の読み聞かせ、幻想的なブラックシアター、箱を使ったからくり絵本などがあり、最後はサンタクロースとトナカイが登場して「赤鼻のトナカイ」を全員で合唱しました。参加者の笑い声が絶えないお話会になりました。

中央公民会
餅つき大会

12月16日、宮之城屋地区の中央公民会で、恒例の餅つき大会があり、地域の子どもからお年寄りまで参加し、餅つきを楽しみました。



餅つきを楽しむ子どもたち

一郎2等空尉（父親が虎居出身）の独奏後のインタビュでは、よく里帰りしていたことや、高校の時のこのホールで合宿をした思い出も語られました。

第2部では、『クリスマス・ボックス』と題して、ジャズ・ナンバーからクリスマス・ソングまで幅広いジャンルが演奏されました。

来場者の皆さんは、観て・聴いて・十分楽しまれた様子でした。

※ユーフォニアム…金管楽器の一種



航空自衛隊航空中央音楽隊による優美な演奏

ゆずでポッカポカ

湯田区営温泉



ゆずのさわやかな香りが浴室いっぱいに広がります

12月21日の冬至に、湯田区営温泉の浴槽がゆずで埋め尽くされました。

今年は、約8000個の小様々なゆずが準備され、訪れた入浴客を楽しませました。霧島市国分から来られた女性、毎年楽しみにしています。家で入るよりもゆずがたくさんでびっくりしました。また、お風呂から上がってからのお漬物とお茶のサービスもありがたい」と話されました。

12月23日も浴槽がゆずで埋め尽くされ、多くのお客さんでにぎわいました。

多くの人で賑わう

「宮之城暮市」

毎年恒例の宮之城暮市が12月27日、盈進小学校前町道で開催されました。

通りは多くの露店が連なり、また、宮之城屋地と虎居商店街では、百縁祭（百円商店街）も催されました。

今回の暮市では、薩摩さみどり会による『お茶の手もみ体験』やさつま町農業青年クラブによる野菜の販売、また、薩摩中央高校からも花や野菜の販売などあり暮市を盛り上げていました。



たくさんの人で賑わう盈進小学校前町道



薩摩中央高校の生徒も花や野菜などを販売しました

寒さをふぎとばせ！

第60回
新春泳ぎ初め



真冬の川内川に果敢に挑む勇者たち

元日の伝統行事となっている新春泳ぎ初めが、1月1日、宮都大橋上流の川原町河川敷で開催されました。

昭和29年の元日、当時の宮之城高校水泳部員が川内川を泳いだのが始まりで、今回は第60回という記念すべき大会でした。

今年のは好天に恵まれ、60回開催を祝って演奏された宮之城轟太鼓の勇壮な響きの中、7歳の小学校1年生から70歳まで約100人の泳者が、水



泳いだ後のぜんざいは格別でした



轟太鼓が泳者を盛り上げました

祝
鹿児島

産業経済大賞

本町立地企業である(株)井川産業が、鹿児島商工会議所の「第19回鹿児島産業経済賞」において、最高賞である「大賞」を受賞されました。

井川産業は、4年前から地域資源である「シラス」を加工する研究・開発に取り組み、昨年より、化粧品洗顔料向けの量産を開始。自動車関連産業での活用も視野に入れた継続的な研究も評価され、今回の受賞となりました。

井川清隆社長は、「今までのシラス製品と違い、より高性能・高付加価値の製品作りを工業技術センターの指導のもとで目指したい」と、今後の抱負を話されました。

なお、平成24年10月には、鹿児島県発明くふう展で鹿児島県知事賞も受賞されています。



表彰状を手にする井川清隆社長

「子ども手帳」寄贈



原理事(左)から坂口教育委員長(右)へ子ども手帳が手渡されました

12月13日、日本公衆電話会から町内の全小学校児童に対して「子ども手帳」の寄贈がありました。

「子ども手帳」は、同会の社会貢献活動の一つとして、小学校児童を対象に安全で安心して暮らせる社会的マナーやルールを学ぶ教材として作成された手帳で、各学校や家庭での活用が期待されます。

みんなで
広げよう
食育の輪

種籾や農業に興味をわきた。これからは近くで農作業をしている方からも色々聞いて農業のことを知りたいと思いました。」と話していました。

薩摩学校給食センターでは、12月19日に地産地消・食育の一環として、薩摩中学校で生産者との交流を実施しました。

この日の給食では、地元産「ひのひかり」が出され、「中津川採種生産組合」の一丁田昭信組合長とJA北さつまの中野孝明調査役から種籾の生産管理の厳しさや責任について話をいただきました。



質問を交わしながら楽しい交流給食となりました

おはなし隊が
さつま町に
やってきた



色鮮やかなキャラバンカーには絵本がいっぱい

ターが描かれたキャラバンカーに子ども達は大喜び。青空の下たくさんの絵本の中からお気に入りを見つけて読んだり、お父さんお母さんが我が子や他の子ども達に読み聞かせをしている微笑ましい姿が見られました。

室内では、おはなし隊の隊長さんや図書ボランティアによる大型絵本の読み聞かせや紙芝居が行われました。

最後に講談社からミニ絵本（ダレ・ダレ・ダレダ）のプレゼントもあり、心に残る本と出会えた子ども達と見守る保護者の笑顔が絶えないイベントになりました。

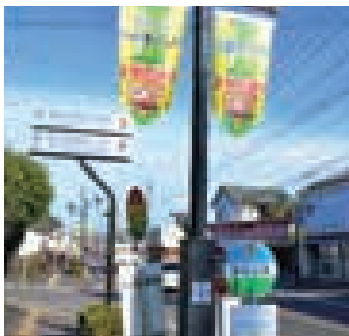
次回は、2年後に開催される予定です。



お父さんお母さんが楽しく読み聞かせを行っていました

さつまるちゃんがいっぱい!!

上仲町通り



さつまるちゃんが町を明るくします

上仲町通り（宮之城屋地）に「さつまるちゃんフラッグ」がお目見えしました。

これは、上仲町通り会が街路灯フラッグの更新にあわせ、商店、事業所の案内に町のイメージキャラクター「さつまるちゃん」を活用されたものです。

約50枚の色鮮やかなフラッグは約300mにわたり、上仲町通りのなごやかな雰囲気演出しています。さらに、通り内の交差点に新しく設置された案内板にもさつまるちゃんが登場し、上仲町通りはさつまるちゃんがいっぱいです。さつまるちゃんに出会える上仲町通りへ是非、足を運んでみてください。

祝
105歳

久保フヂエさん

町では105歳・110歳に到達された方に記念品を贈ることにしています。

さつま園に入所の久保フヂエさんが12月に105歳になられたので、ご家族やさつま園の職員に見守られた中で、日高町長から家紋入りの記念品を贈呈しました。

久保さんは、子5人、孫12人、ひ孫21人、玄孫12人に恵まれていらっしやいます。

「さつま園で健やかに、長生きしてほしい。」とご家族の方は話されました。



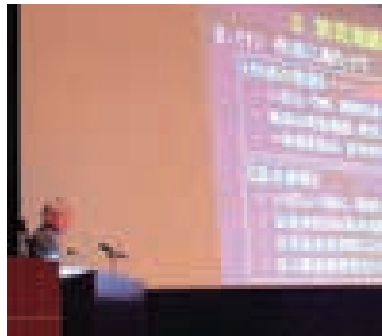
久保フヂエさん（前列左）を祝福する皆さん

防災対策の進化と
深化をめざして

轟原自主防災組織

大規模災害から地域の安全を守るため、川内川流域の自治体や国・県等が一体となり対策を進めています。

地域に根ざした防災体制づくりを考える場として、12月1日、「防災・減災フォーラム2012 in 川内川」が薩摩農村環境改善センターで開催されました。フォーラムでは、平成18年豪雨災害後の国や市町の取り組みの報告や、自主防災組織の活動事例報告として、本町轟原公民会の新屋会長から、洪水ハザードマップの作成や避難訓練の実施など、独自の取り組みを紹介され、熱心な意見交換が行われました。



活動事例報告を行う新屋会長

「川内原子力発電所に
係る原子力防災に
関する協定」を締結

12月27日、川内原子力発電所に関し、住民の安全確保及び防災対策の充実を図るため、さつま町は鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、長島町と共に、九州電力株式会社と、伊藤鹿兒島県知事の立会いのもと、協定を締結しました。協定の概要は下表のとおりです。

町では、地域防災計画の見直しの作業中ですが、今後、関係機関等と連携しながら原子力防災上必要な措置を進める予定です。



協定書を手にする関係者

協定の概要

条	項目	概要
1	関係法令等の遵守等	① 九州電力は、関係法令等及び本協定を遵守し、6市町の区域の住民の安全の確保のため万全の措置を講ずる。 ② 九州電力は、発電所の職員等に対する教育訓練の徹底を図る。
2	情報連絡の内容及び時期	① 非常時…直ちに連絡（非常時の連絡対象） ・ 原子力災害対策特別措置法第10条第1項に規定する原子力防災管理者の通報が必要な事象が発生した場合 ・ 原子力災害対策特別措置法第15条第1項各号に掲げる場合 ② 異常時…速やかに連絡（異常時の連絡対象） ・ 原子炉施設の故障により、原子炉の運転が停止したとき ・ 核燃料物質の盗取又は所在不明が生じたとき ・ 発電所敷地内において火災事故が発生したとき 等 ③ 平常時…報道機関に情報提供するときは速やかに連絡（平常時の連絡対象） ・ 原子炉施設の増設・変更 ・ 発電所の運転状況等
3	連絡の方法等	① 電話等をもって行う。 ② あらかじめ、連絡責任者を定める。
4	防災対策の充実	① 九州電力は、6市町が発電所に係る防災対策を充実させるに当たって、積極的に協力する。 ② 6市町は、鹿児島県が防災対策に関し立入調査を実施する場合、原子力災害対策特別措置法の施行に必要なときは、同行することができる。
5	損害の補償	発電所の運転等により原子力損害を与えた場合は、原子力損害の賠償に関する法律に基づき、速やかに補償する。
6	協定の改訂	改訂すべき事由が生じたときは、6市町及び九州電力いずれからもその改訂を申し出ることができる。この場合において、6市町及び九州電力は誠意をもって協議する。
7	疑義又は定めのない事項	疑義が生じたとき、又は本協定に定めのない事項について定める必要が生じたときは、6市町及び九州電力が協議して定める。

災害時協定を締結

LPガス協会川薩支部

12月17日、鹿児島県LPガス協会川薩支部と災害時における応急生活物資の供給に関する協定を締結しました。

これは、大規模な災害が発生した時など、被災地のガス器具等の点検を実施して2次災害発生防止に努めるとともに、避難場所への炊き出し用のLPガスやコンロを無償提供されるなど、ライフラインの確保に側面から支援が行われるものです。

災害時など万が一の際の安全・安心の確保と被災からの早期復旧につながるものと期待されます。



LPガス協会田中川薩支部長と握手をする日高町長

ふるさとさつま応援寄付金（ふるさと納税）

平成20年度から「ふるさと納税」制度がはじまり、県全体では「かごしま応援寄付金」、本町では「ふるさとさつま応援寄付金」として取り組んでおります。

＜平成23年度の寄付金総額＞

- ふるさとさつま応援寄付金 **866,000円（30件）**
- かごしま応援寄付金（さつま町指定分） **620,816円（35件）**

次の皆様から寄付金をいただきました。ありがとうございました。

片岡タル子（兵庫県）・梶原忠良（千葉県）・小玉廣子（東京都）・小坂満彦（千葉県）
 十島征五（大阪府）・市野英司（兵庫県）・川島龍郎（神奈川県）・栗岡宏昭（神奈川県）
 上大迫清澄（神奈川県）・水流和行（神奈川県）・黒田清隆（神奈川県）・祁答院隆（東京都）
 久木野令佳（東京都）・日笠山広文（埼玉県）・本村美都江（埼玉県）・川内高明（千葉県）
 宮後国光（埼玉県）・内西克生（東京都）・有馬和久（東京都）・初貝陸（東京都）
 白石満（さつま町）

※氏名の掲載は、本町のふるさとさつま応援寄付金の平成23年4月から平成24年3月までの寄付者の中で、本人の了承のあったもののみです。（敬称略）

これらの寄付金につきましては、自らの創意工夫による地域活性化対策や共生・協働による地域社会づくり活動として、公民会や公共的団体等から提案された「地域元気再生事業」等に活用させていただきます。

今後も引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

さつまるちゃんがやって来る

さつまるちゃんギャラリー

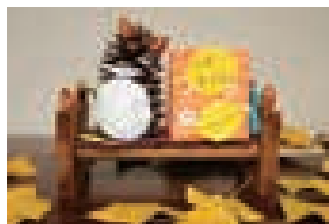
イベント名 第8回さつま町民大会
 日時 2月17日（日）
 午後0時40分から
 場所 宮之城文化センター



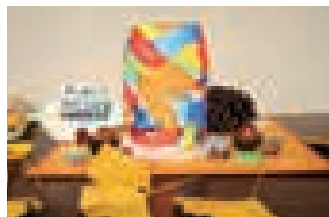
▲宮之城鉄道記念館で行われたさつま物産館朝市でのじゃんけん大会の様子



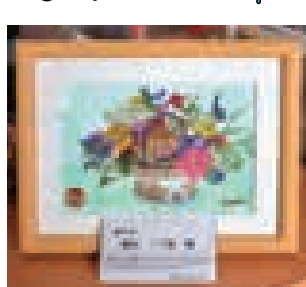
▲イルミネーション | Nなかつこでも大人気



▲佐志保育園さんより



▲信教寺保育園さんより

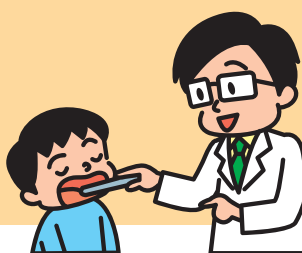


▲虎居地区の園田 三千枝 さんより

「歯並び」実は大切なんです（前編）

薩摩郡歯科医師会監修

現代の食生活や生活習慣、体癖（くせ）によって、歯並びが悪い人は増えています。歯並びは見かけ（外見）だけの問題と考えている人が多いのではないのでしょうか。また、八重歯がチャームポイントだと考えている人も多いのではないのでしょうか。今回は歯並びについてご紹介します。



- 1 歯並びがよいと、かみ合わせがよく、全体的にしっかり咬合（こうごう）できます。また、奥歯と前歯のバランスが合うと、歯に無理な力がかからなくなり、歯が長持ちします。
- 2 歯並びがよいと、歯磨きがしやすいです。



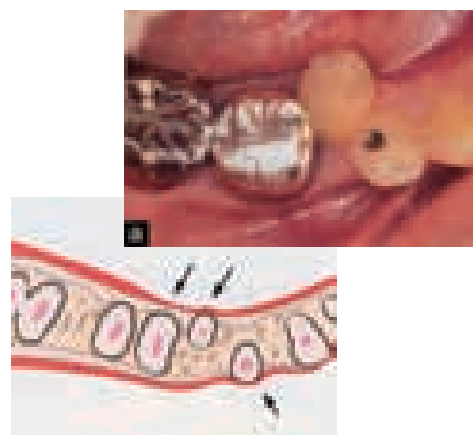
▶上の段の歯並びより、下の段の歯並びが歯磨きがしやすい

3 歯並びがよいと、歯周病になりにくい。

歯並びが悪いと、歯の頭の部分だけではなく、歯の根（歯根）の部分の並びもよくありません。歯根が近接してしまうと、その分、歯を支えている骨が薄くなります。薄くなると、少しのばい菌感染で骨が溶けてきたり、また汚れ（歯石）が付いても、タイルのめじのように、非常に汚れが取りにくくなります。

歯並びがよいと、歯の周りにしっかりと厚い骨が取り巻いてくれるので、ばい菌に対する抵抗力が上がります。

左の写真の骨の状態を模式図にしたのが左下の図です。矢印の部分には歯の周りに骨が取り巻いていないのがわかると思います。



上下顎前歯の垂直的な位置関係（Over bite）

Over bite	かがいこうこう 過蓋咬合 4mmを超える	正常 0～4mm	開口 0mm未満	合計
人数	3人	31人	0人	34人
割合	8.8%	91.2%	0%	100%

上下顎前歯の前後的位置関係（Over jet）

Over jet	上顎前突 4mmを超える	正常 0～4mm	下顎前突 0mm未満	合計
人数	7人	27人	0人	34人
割合	20.6%	79.4%	0%	100%

・上顎前突：上の歯が前にある（出っ歯）。
 ・下顎前突：下の歯が前にある（受け口）。
 ・過蓋咬合：上下前歯が深く噛みこんでいる。開口：上下前歯が噛んでいない。

これらのことを踏まえ、高齢で歯のたくさん残っている方のお口の中を拝見すると、ほとんどのの方が綺麗な歯並びをされています。

2000年東京都文京区、2001年千葉県で8020運動達成者（80歳で20本以上歯が残っている人）を対象に歯並びの検査を行ったところ（右図）、ほとんどのの方が、正常な歯並びをされていたそうです。

いかに歯並びと歯の健康が密接に関係しているかわかると思います。

次回広報さつま3月号では、歯並びが悪くなる原因について紹介します。

文責 林田 裕伸

川内川激特・鶴田ダム再開発速報

さつま町内の「川内川激甚災害対策特別緊急事業」と「鶴田ダム再開発事業」の
工事施工箇所（平成25年1月8日現在）

【国土交通省関連工事】

- 《鶴田ダム再開発事業関連工事》
①神子地区
- ・施設改造工事
 - ・増設減勢工事
 - ・上流仮締切工事
 - ・制水ゲート工事2件
 - ・放流管工事2件

【県北薩地域振興局関連工事】

- 《激特事業関連工事》
①山崎地区
- ・築堤護岸工事（1件）
 - ・山崎橋関連工事（2件：取付道路、旧橋撤去）
- ②虎居、宮之城屋地地区
- ・宮都大橋関連工事（3件：取付道路、仮橋撤去）
 - ・宮之城橋工事（1件：護岸）

《今月の現場写真》 鶴田ダム再開発事業の進捗状況をご紹介します

現在、上流側（貯水池側）では、増設放流設備及び付替発電管設置の穴を開けるために必要な上流仮締切の台座（土台）の施工を引き続き行っています。ダム堤体下流側では、増設減勢工（放流水の勢いを弱める水路施設）の基礎掘削、コンクリート打設を行っており、この基礎掘削工事は、平成25年1月7日から昼夜の24時間作業を行っています。昨年12月末に増設減勢工の下流側の掘削を行う為の仮橋を施工し、工事用道路の切り替えを行いました。工事は予定通り進捗しており、少しずつ増設減勢工の形が分かるようになってきています。

【お知らせ】鶴田ダム堤頂の通行止めを行っており今後も続く予定です。詳しくは、鶴田ダム管理所ホームページをご確認下さい。
また、各種団体、ご家族などを対象に再開発事業現地見学が出来ます（土日を除く）。
下記のお問い合わせ先へご連絡下さい。



■お問い合わせ先■

●国土交通省 川内川河川事務所 TEL (0996) 22-3271
鶴田ダム再開発事業に関すること 開発工務課
激特事業に関すること 工務課
川内川河川事務所HP URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

●鹿児島県北薩地域振興局 建設部
土木建築課 道路建設第2係
TEL (0996) 25-5289

健康さつま21 こんにちは保健師です

子どもの健やかな成長のために～言葉と理解～

通常、こどもが1歳を過ぎると、喃語※から一語文（「マンマ」「ワンワン」など）へと言葉が発達し、2歳ごろから2語文（「ママ、ネンネ」）のように名詞と動詞を使うようになります。

1歳での言葉の数は3語程度ですが、1歳半には20語、2歳になると200語に増え、3歳では800語を覚えて3語文、4歳半には4語文を話し、5歳ごろには発音がほぼ完成します。一口に言葉と言っても、理解している言葉と使うことのできる言葉の2種類があり、前者は後者の約10倍程度あるといわれています。また、言葉の理解には、「指差し」の有無が重要で、「あれ見て」と何かを指差すか、「どれ？」と聞かれた時に指をさして応えるかがポイントです。

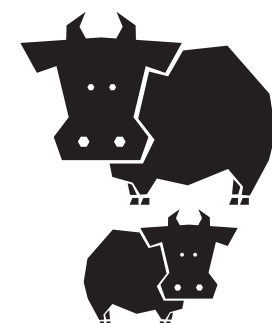
指差しは、1歳前後にできるようになります。発達障害の子どもの場合には出現が遅れ、言葉の発達も遅れます。

興味の対象も重要です。身近な家族や人への関心が薄く、一方的な会話であったり、アニメ等の限られたものへの興味が強く、キャラクターの名前を多く話す場合は、ていねいな見守りや関わりが必要です。

1歳半までに意味のある発語がない、発語はあったもののあまり言葉が増えない、もしくは、出ていたはずの言葉が消えたなどの場合は、役場健康増進係保健師までご相談下さい。

※乳児が発する意味のない声 「あーうー」「えうー」など

お問い合わせ先
健康増進課 健康増進係
☎ 53-1111（内線2143・2144）



1月子牛せり市結果 期日：1月7日(月)～8日(火)（消費税抜き、売却分）（単位：頭・円・kg）

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比（対12月分）
めす	232	109,539,000	992,000	472,151	271	31,026円安値
去勢	327	157,344,000	798,000	481,174	293	2,117円安値
合計	559	266,883,000	992,000	477,429	284	14,998円安値

吹奏楽のまち

盈進小学校

盈進小学校吹奏楽部は、現在、3年生から6年生までの38名で活動しています。

運動会や学習発表会などの学校行事をはじめ、夏祭りやお月見コンサート、慰問演奏など様々な活動を行っています。

また、今年度は新たな取り組みとして、9月に鹿児島アリーナで行われたマーチングフェスティバルに初めて参加しました。夏の暑さに負けず練習に取り組み、本番ではたくさんのお客さんの前で堂々と演奏・演技をすることができました。

さて、今年も右記のとおり定期演奏会を行います。楽しいステージになるよう一生懸命演奏します。ぜひ会場へお越し下さい。



盈進小学校吹奏楽部 第23回定期演奏会

☆日 時 2月23日(土)
開場 午後1時30分 開演午後2時
☆場 所 宮之城文化センター
☆入 場 料 無料
☆構 成 第1部 ポピュラーステージ
第2部 宮之城吹奏楽部賛助ステージ
第3部 ソロ・アンサンブルステージ
第4部 ステージマーチングショー

■お問い合わせ先 盈進小学校 ☎53-1588

健康診査日程〔2・3月分〕
健康増進課 健康増進係
内線2144

乳幼児健診・健康相談
7〜8か月児
 (H24・6生) 育児相談
 2月15日(金)
 午前9時〜午前9時30分
 受付(宮之城保健センター)
1歳7〜8か月児
 (H23・6生) 健診
 2月20日(水)
 午後0時30分〜午後1時
 受付(宮之城保健センター)
3歳児
 (H21・12生) 健診
 2月27日(水)
 午後0時30分〜午後1時
 受付(宮之城保健センター)
すくすく育児相談
 3月1日(金)
 午前9時〜午前10時受付
 (宮之城保健センター)
2歳児(H23・2生)
健やか健康相談
 3月7日(木)
 午前9時〜午前9時30分
 受付(宮之城保健センター)
2歳6か月児
 (H22・8生) 健診
 3月7日(木)
 午後0時30分〜午後1時
 受付(宮之城保健センター)

4か月児
 (H24・10生) 健診
 3月13日(水)
 午後0時30分〜午後1時
 受付(宮之城保健センター)
母子健康手帳交付
 2月18日(月)
 3月11日(月)
 午前9時30分〜午前11時
 (宮之城保健センター)
 ※健康保険証・印鑑をお持ちください。



フッ化物塗布
 2月20日(水)
 2月27日(水)
 3月6日(水)
 3月7日(木)
 午後3時〜午後4時受付
 (宮之城保健センター)
屋地楽習館健康相談
 3月5日(火)
 3月12日(火)
 3月19日(火)
 3月26日(火)
 午前9時30分〜午前11時
 (屋地楽習館)
「えほんの森」身長・体重測定
 3月8日(金)
 3月15日(金)
 3月22日(金)
 午前9時30分〜午前11時
 (えほんの森)

軽自動車等をお持ちの方へ
 税務課 町民税係
 内線2112

軽自動車税は、毎年4月1日現在の軽自動車等の所有者に課税されます。廃車したり、他人に譲ったりした場合は、廃車・名義変更の手続きをする必要があります。特に今春卒業する学生が使用しているバイク等の売買による廃車・名義変更の手続きについては、早めに済ませましょう。

また、農作業用として使用しているコンバイン及びトラクターは、「小型特殊自動車」に該当します。町の標識(緑色ナンバー)の交付を受けていない方は早めに申告をされますようお願いいたします。



確定申告は正しくお早めに
 税務課 町民税係
 内線2119

確定申告の時期が近づいてきました。

平成24年分の所得税の確定申告期間は、平成25年2月18日(月)から平成25年3月15日(金)までとなります。

ています。

申告期限が間近になりますと、申告会場は大変混雑し、長時間かかる場合もありますので、お早めに申告をお済ませください。

なお、国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載している「確定申告書等作成コーナー」では、画面案内に従って金額等を入力することにより、所得税、消費税及び贈与税の確定申告書等を作成することができます。

「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」により確定申告等を行うことができます。

また、税務署の申告相談会場に出席がなくても、作成した確定申告書等は印刷して税務署へ郵送等により提出することができます。

詳しいことは、最寄りの税務署にお尋ねください。

●お問い合わせ先
 川内税務署
 ☎0996(22)2830
 ※自動音声案内



12月の納税など
 税務課 収納第1係
 内線2113

国民健康保険税第8期
 後期高齢者医療保険料第8期
 介護保険料第8期
 【納期限2月28日】

心配ごと相談所

福祉課 福祉障害係
 内線2135

毎週木曜日
 午前10時〜正午
 宮之城ひまわり館
 ●お問い合わせ先
 町社会福祉協議会
 ☎(52)1123



12月の火災・救急情報

救急		101件	
◆出動件数	運んだ人	94人	
◆内 訳			
急 病	57件	51人	
交通事故	7件	7人	
その他	37件	36人	

火災

◆発生件数 0件



年金相談
 (事前に予約が必要です)
 町民課 町民係
 内線2125

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

年金相談は、完全予約制です。で年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、2月20日(水)までに相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容等を役場本庁町民課町民係までお申し込みください。

●必ず相談時間をご確認(ご予約)ください。予約した10分前にはご来場ください。

●相談をされる方は、関係書類(年金手帳・年金証書・印鑑等)をお持ちください。

●年金請求の方は、必要書類を事前に川内年金事務所に確認ください。

●本人確認書類(免許証等)をお持ちください。

●なお、代理の場合は委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類(免許証等)が必要です。

相談日時

2月28日(木)
 午前9時40分から
 午後3時40分まで

相談会場

宮之城ひまわり館
 いきいき学習室

申込期日

2月20日(水)まで

お申し込み先

町民課 町民係
 ☎(53)1111
 (内線2125)

学生納付特例の手続きはお済みですか?

学生納付特例制度とは、前年所得が一定以下である20歳以上の学生の方が、申請することにより保険料の納付が猶予される制度です。(年度毎に申請を行っていただく必要があります。)

これは、将来、年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により重い障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることができなくなることを防止するためのものです。

この申請が承認されると、平成24年度の国民年金保険料の納付が猶予されます。

国民年金保険料の前納割引がいろいろあります!

平成24年度の申請手続きがまだの方は、年金手帳・学生証または在学証明書・印鑑をお持ちのうえ役場の窓口か川内年金事務所窓口で手続きをしてください。

国民年金では、保険料を前払いすると割引がある「前納」という制度があり、口座振替による「前納」と現金納付による「前納」があります。

●口座振替で「前納」されると現金納付による「前納」よりも割引額が多くお得です。

●口座振替による「前納」の申し込みは、1年度分及び上期6ヶ月(4月分〜9月分)は、2月末までに年金事務所必需となるようにお早めに申し込みください。手続きには、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印をお持ちのうえ、金融機関または川内年金事務所へ口座振替申出書を提出してください。

●お問い合わせ先
 川内年金事務所
 ☎0996(22)5276

さつま町 奨学資金貸与制度
 教育委員会 総務課 総務係
 内線2516

高等学校(高等専門学校)、短期大学、専門学校及び大学等に在籍し、経済的な理由により就学が困難な方に対して、無利子で学費を貸与する奨学資金貸与制度があります。

【奨学資金の種類】

- ①普通奨学資金
 - ・公立高等学校及び専門学校に在学している方
 月額10,000円以内
 - ・私立高等学校及び専門学校に在学している方
 月額20,000円以内
 - ・大学及び専修学校に在学している方
 月額30,000円以内
- ②農業自営者育成奨学資金
 - ・農業関係の高等学校又はこれと同等と認められる試験場、研究所等に在籍する方
 月額12,000円以内
 - ・農業関係の大学又はこれと同等と認められる試験場、研究所等に在籍する方
 月額22,000円以内

【貸付条件】

- ・本町に住所を有する者の

子弟であること。(農業自営者育成奨学資金は申請者が本町に住所を有すること。)

・申請者世帯の収入が教育委員会が定める収入基準の範囲内であること。

【返還方法】

奨学資金の返還は、在学期間終了後6か月を経過した月の翌月から、貸与金額に応じて定められた期間内に月賦、半年賦又は年賦で返還していただきます。

平成25年度の募集期間は平成25年2月1日から4月26日までです。

具体的な手続きや内容については、町教育委員会総務課にお問い合わせください。

広告を掲載しませんか? 広告主大募集!

■詳しくは町ホームページをご覧ください。

<http://www.satsuma-net.jp/>

がんばれ 認定農業者!! シリーズ 76



さつま町中津川
かみ のりゆき
上 典幸 さん 56歳

上典幸さんは、平成22年10月に認定農業者として認定されました。

現在、生産牛15頭、水稻65aを経営されています。元々、自衛隊で勤務されていましたが、退職後は自分で経営できる農業に魅力を感じ、また、実家でも牛を飼育されていたこともあり就農されたそうです。

苦労している点について何うと「牛の受胎率が低いことです。受胎率が上がるように飼料等について勉強していますが、畜産を始めたばかりでわからないことが多く大変です。」と話されます。

また、基盤整備などの事業を利用することで飼料畑を整備して安全面にこだわり、自給飼料で賄っていきけるようにしていきたいそうです。

最後に目標として「生産牛を増やし、受胎率を向上させ、少しでもいい牛を育てていけるように頑張りたい。」と話されました。

町長交際費執行状況

(町長等が、行政執行上や町の利益のため、町を代表し外部との交際上必要な経費です。)

(12月分)

- ・12月7日 14,400円
来客用(地元産品PR用)
- ・12月11日 37,831円
立地企業関係者との情報交換会時
- ・12月12日 8,000円
国土交通省局長への要望・意見交換会時
- ・12月13日 5,785円
国土交通省局長川内川改修現地視察時
- ・12月16日 3,180円
あながわ営農組合収穫祭時
- ・12月17日 2,277円
県LPガス協会川薩支部との災害時支援協定締結時
- ・12月19日 2,415円
町村会顧問弁護士相談時

町長の動静 (平成24年12月)

※主な会議及び行事を抜粋
(各課・局との内部会議は省略)

29日 土	28日 金	27日 木	26日 水	23日 日	22日 土	21日 金	20日 木	19日 水	18日 火	17日 月	16日 日	14日 金	13日 木	12日 水	11日 火	10日 月	7日 金	5日 水	4日 火	3日 月	2日 日	1日 土
町消防団年末特別警戒巡回(久富木・二渡・山崎各分団)	鶴田支所・本庁仕事納め式	六市町と九州電力との原子力安全協定締結式(鹿児島市)	南国交通本社要望(空港バス停留所虎居地区増設要望)(鹿児島市) ▼農政連要望受け	航空自衛隊中央音楽隊演奏会 ▼イルミネーションinなかっこ ▼神子区役員会	保育園クオアキッズ改築工事落成記念式典・祝賀会	議会全員協議会 ▼本会議(補正予算追加議案等) ▼議会との懇話会	町健康づくり推進協議会 ▼県市町村課財務診断・過疎債ソフト事業要望	議会全員協議会 ▼町内有志意見交換会	県土地改良連合会理事会及び懇話会(鹿児島市)	郡医師会との救急医療体制意見交換会	県LPガス協会との災害時応援協定締結式 ▼太陽福祉センター総務部会	課長会 ▼区公民館長定例会講話・懇話会	国交省局長川内川改修現地視察対応	JA北さつま福祉センターやまびこ落成式 ▼教育委員との意見交換会	立地企業との意見交換会	三役調整会議 ▼求名小学校表彰受賞表敬訪問(西校長と田中先生)	交通安全総立哨 ▼紫尾21パトロール隊出発式	消防団幹部及び後援会との懇話会 ▼薩摩西郷梅生産組合役員との意見交換	本会議(一般質問2人)総括質疑	職員朝会 ▼本会議(一般質問6人)	奥さつま大鶴湖ウォーキング大会 ▼別野集落営農収穫祭	求名分団消防ポンプ自動車納車祝賀会

町長のこころ 景気回復に期待

日高政勝

新しい年が明けて、何から世の中が明るいうムードに変わりつつあるのを感じます。これまでの暗くて長い長いトンネルの先にはのかな灯を見つけたような気持ちと言っているのかもしれない。

2008年9月のアメリカの投資銀行リーマン・ブラザーズが破綻して、世界的金融危機が大きな引き金となって世界同時不況に陥り、日本では株価の低迷、デフレ、円高から脱却できない状況が続きました。企業活動や個人消費がなかなか活発化しない。一方、政治的にもいろんな出来事がありました。閉塞感漂う社会が続ぎ、これを何とか打破してほしい、そういう思いが人々の心に常にあったと思っています。

今、円高から円安へ、株安から株高へ持ち直す傾向が見られます。新しい政権等のもとで、金融・財政両面から思い切った緊急経済対策が講じられようとしています。これらが奏効し、実体経済に結びついて景気が回復し、夢と希望の持てる安定した人々の暮らしが実現することを念じ、期待をする毎日です。

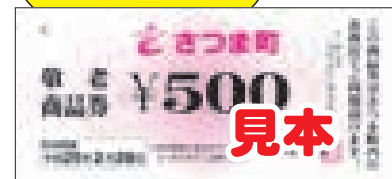
●お問い合わせ:さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

くらしの情報

さつま町観光大使「かくや姫」を募集します!

さつま町観光協会では、さつま町の観光PRの顔として、2年間、観光宣伝や特産品をPRし、各種団体が主催するイベントや祭り、マスコミなどの各種媒体に

有効期限が迫っています
ご利用は
お早めに!



80歳、90歳になられた皆様に贈呈しました「敬老商品券」の有効期限は、平成25年2月28日までです。まだ使用されていない方は、町内のお店でお早めにご利用ください。

敬老商品券のご利用はお早めに!

福祉課 高齢福祉係
内線2131

も出演し、町内外で活躍していた「かくや姫」を募集します。

■募集人員:2名

■応募資格
さつま町に在住、または通勤・通学する18歳以上の女性で、出演依頼のあるときに観光宣伝や各種イベントに参加できる方。

■任期
平成25年4月1日から平成27年3月31日までの2年間

■応募方法
申込書に必要事項(氏名、年齢、住所、電話番号、職業または学校名)を記入し下記申し込み先まで郵送(2月28日(木)必着)か提出。(申込書は、任意の様式で返却いたしません) ※推薦による応募の場合は、推薦者の住所、氏名、電話番号もお書き添えください。

■募集期限
2月8日(金) 2月28日(木) ※必着

■選考方法:面接審査(平成25年3月上旬予定)

※応募者には、応募締め切り以降に詳細を御連絡いたします。

■その他
採用者には副賞5万円(商品券)があります。

さつま町観光ボランティアガイドを募集します!

さつま町観光協会では、さつま町にお越しいただいた観光客の皆さんや案内を希望される個人・団体へ観

■お申し込み・お問い合わせ先
〒895-1803
さつま町宮之城屋地887番地
さつま町観光協会事務局
(商工観光課内)
☎(53) 1111
(内線2241・2242)

薩摩郡医師会病院診療案内 (H25.2.1~)						
診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	交代制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	海江田	海江田	海江田	海江田	吉松	吉松(原則第2・4)
放射線科	林田	林田		林田	馬ノ段	

※町民で50歳以上の方は、低線量CT肺がん検診が1,000円で、受診できます。(要受診券) 担当:外川内 (TEL0996-53-0326)

ブルーライト対策

LED照明、スマートフォン、パソコン

新製品レンズ

発売中!

メガネのギルド

屋地本町アーケード街 電話52-1084

■お申し込み・お問い合わせ先
〒895-1803
さつま町宮之城屋地887番地
さつま町観光協会事務局
(商工観光課内)
☎(53) 1111
(内線2241・2242)



バレーボールを 中心に様々な活動を

鶴田バレーボールスポーツ少年団は現在1年生1人、2年生2人、3年生2人、4年生3人、5年生2人、6年生5人の合計15人で活動しています。元々は、水泳を中心に活動していましたが、4年程前から顧問の先生の転勤を機にバレーボール中心の活動になりました。

バレーボールのほかに地元で開催される「ドラゴンボート大会」や「ジョギング大会」にも積極的に参加し、体力向上に努めています。

また、スポーツ活動以外に団員・保護者と一緒に「さつまいもの植栽」や「荷掘り作業」を行ったこともあります。

「切磋琢磨」する 団員を目指して

代表指導者の串下哲也さん(44)は、「友人同士が互いに励まし合い競争し合って、共に向上する意味の『切磋琢磨』をチームスローガンに挙げて週3回の活動をしています。試合ではなか



鶴田バレーボールスポーツ少年団



団員の背中には「切磋琢磨」の文字が光ります

ひとつのボールを みんなでつなぐ

主将で鶴田小学校6年生の山口輝くんは「バレーボールをしていて楽しいことは、みんなひとつのボールをつないでいくことです。6年生の僕たちにとって残り少ない試合をいい成績で終わるように、みんなで力をあわせて練習を頑張っていきたいです」と話してくれました。

なか上位進出とはいきませんが、スポーツ少年団の主役である子ども達にとってどのような活動がベストなのか考えながら活動していきたいですね」と話されます。

誕生おめでとう

12月16日・1月15日届出分(13人) 敬称略

あかちゃん	性別	保護者	公民会
中島 斗碧	男	裕次郎	紫尾中
古里 隆也	男	貴	京塚原
甫立 愛琉	男	幸次朗	東町
福島 蒼士	男	正英	西湯田原
岸良 瑠華	女	友則	虎居大角
河野 鳳牙	男	龍児	大薄下
上川 畑美海	女	秀樹	下京塚原
折小野 琴寧	女	卓也	二渡町
山之内 樹	男	真広	紫尾下
原田 啄光	男	晃佳	虎居町
宮之脇 紘七	女	武史	京塚原
神上 園翔貴	男	雄三	鶴田大角
田畑 美夢	女	裕三	別野

おくやみ申し上げます

12月16日・1月15日届出分(39人) 敬称略

なくなった人	年齢	公民会
宮里 トチ	80	戸子田
大野 純重	74	大野
久保 蘭 育	85	あながわ
東郷 三男	59	上手
小田原サチ子	85	上伸町
太刀 鋒照義	80	中央
鎌田 道	65	城之口
原 治美	80	湯田下
持橋フサエ	96	西手西
春田 國子	77	飯屋原
市来 ミナ	94	時吉中城
湯田 一男	72	愛宕
笹田 啓	77	中央
折小野フミ	87	下平川
山内フミエ	80	上狩宿
池之野ミツエ	83	池之野
小西 佳文	85	あながわ
西 貴美子	73	湯之元
日高 初江	99	小路下手

なくなった人	年齢	公民会
三石 エイ	97	城内
市来 睦男	81	城之口
大園ケサユ	88	湯之元
十嶋 和子	79	船木下
河野ユキノ	106	諏訪下
西川 久治	88	屋地馬場
的場久兵衛	83	須杭
中山 芳子	84	中央
飯屋 サチ	87	船木東
高峰チミエ	97	マモリエ
下 蘭 保	78	下京塚原
小下マツエ	81	栗野
七瀬市右衛門	87	堀
右田キミエ	86	新町
下野 亮祐	82	城之口
西 昭彦	81	轟原
上西フヂエ	83	湯田原
上 樂フヂエ	94	新岩元
是枝 一夫	83	戸子田
坂元スナ子	91	吉川

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

さつま町よかところファイル

No.16

川内川の白鳥と見守る地域の方々



川内川に舞い降りた11羽の白鳥

11月3日の南日本新聞で、宮之城温泉付近の川内川に6羽のコブハクチヨウが現れたと紹介されました。最近、数が増えているようなので12月22日に、近くで確かめるために川岸まで行ったところ、ちょうど、餌を与えに来られた岸良涼さん・テルエさんご夫婦にお話をうかがうことができました。

岸良さんご夫婦は、11月3日の新聞記事を読まれてから毎日餌をあげているそうです。「以前は1日3回あげていましたが、蘭牟田池に電話で聞いたら2回で良いですよ、ということだったので、

それからは1日2回10時と3時にあげています。お腹がすいているときは、餌の入った袋を振ると飛んで寄ってきます。反対に土日は家族連れなどが来て餌をあげたりするので、たくさん食べないこともあります。温泉があるので川の水温が高くて住みやすいのかもしれないですね。」と話されました。

1時間くらいいましたが、その間に飛んだり、毛づくろいをしたりいろいろな姿を観察することができました。現在は11羽の白鳥を間近で見ることが出来ます。いつまでいるかは白鳥の気分しだいですが、いつまでもいてくれると良いですね。



町民課 町民係
福留 章乃
年金に関する仕事をしています。

1歳で～す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

くりの しおり
栗野汐里ちゃん

平成24年2月8日生



湯田原公民会

父 洋行 さん
母 紀子 さん

両親から一言

明るくたくましく
育ってね!

たきがわ よしふさ
滝川 義総 さん
鶴田中学校3年



夢に向かって出発進行！

僕の将来の夢は電車の車掌になることです。乗り換えのご案内や到着時刻をお客さんにはっきり教えます。切符の拝見や乗車券・特急券を拝見します。放送をしたり、改札口であいさつをしたりします。パンフレットにスタンプや印かんを押したり、駅舎の清掃などをしたり、将来の夢はこんなに大変です。なぜこの将来の夢になったのかは、昔からずっと鉄道が好きで、電車とかを調べたり、電車の絵などを書いたりするからです。

休日在宅医

2 月

10日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
11日	溝口整形外科	☎52-4668
17日	海江田医院	☎53-0006
24日	立志病院	☎55-9119

3 月

3日	鬼丸整形外科	☎56-8811
10日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
17日	さくらクリニック	☎53-1451

休日薬局

2 月

10日	青空薬局	☎52-0101
11日	ヘルシー薬局	☎21-3739
17日	タバタ薬局	☎21-3344
24日	フタヤ薬局	☎59-2033

3 月

3日	フタヤ薬局	☎59-2033
10日	青空薬局	☎52-0101
17日	きりん薬局	☎52-2033

わたしたちの町

推計人口による

人 口	23,359人 (- 20人)
男	10,786人 (- 15人)
女	12,573人 (- 5人)

世帯数 9,923世帯

転入	37人	転出	33人
出生	16人	死亡	40人

(平成25年1月1日現在)

()は前月対比